

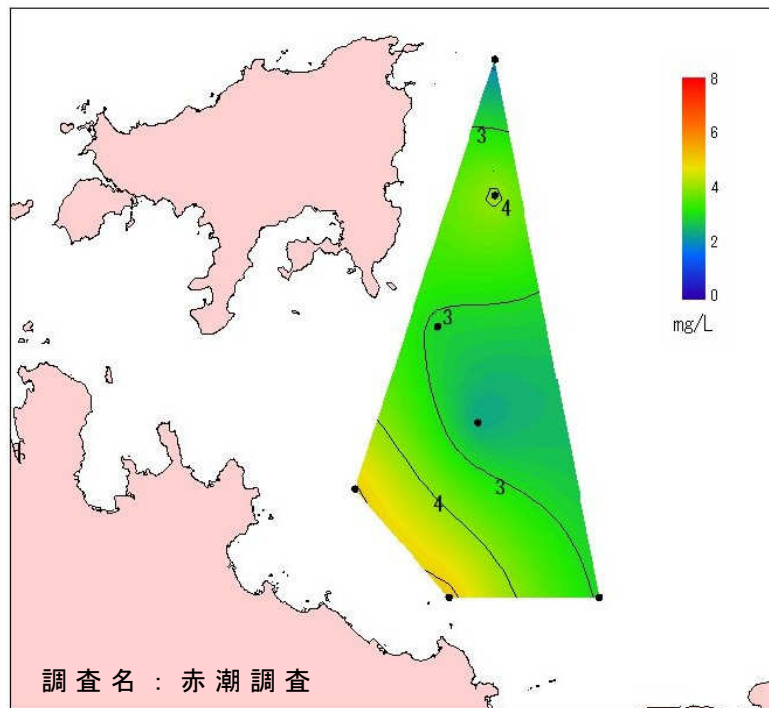
播磨灘貧酸素情報（第 6 号）

香川県水産試験場

8 月 26 日観測結果

先週末の北西風の影響により、貧酸素水塊が北西方向へ少し移動しています。溶存酸素濃度（DO）は小豆島東部（福田沖）で 1.8mg/L，小豆島南東部の低い所で 2.3～2.9 mg/L でした。

表層と底層の水温差は小さくなっていますが，例年鉛直混合が始まる 9 月中旬頃までは，もうしばらく DO が低い状態が続くものと思われます。



底層の溶存酸素濃度分布

溶存酸素濃度（DO）の目安*

溶存酸素濃度	生物への影響
4.3mg/L 以下	魚類・甲殻類・底生生物（ベントス）に影響
3.6mg/L 以下	貝類に影響，甲殻類の生存困難
2.9mg/L 以下	底生生物（ベントス）の生存困難
2.2mg/L 以下	底生魚類の生存困難

* 漁場環境容量策定事業報告書（水産資源保護協会 1989）を参考にしています。